

『社会で強く生きぬく子どもの育成』

第015号

もっと未来へ わくわくする未来へ歩みだそう

令和7年11月18日

学校だより『ふこの』

大東市立深野小学校

校長 世尾 秀和

◆社会で強く生きぬく子どもの育成

今年度、深野小学校の校長として赴任し、学校経営計画内の教育目標として、「社会で強く生きぬく子どもの育成」を掲げています。子どもたちが大人になっていく中で、いかに多様化かつ複雑化している社会で生きぬくことができるか、それは中学校からでもなく、高校からでもなく、小学校時からどういう経験をするか、どういう思いをして過ごすか、子どもたちにとっては小学校時に過ごす時間も大きな意味を持つと考えています。

学校で楽しい時間を過ごすことが一番ですが、勉強のことや友だちとの関係で悩んだり、学校に足が向かない日もあるでしょうし、自分がやりたいことができる、できないなど、思うようにいくときもあれば、いかないこともあります。うまくいかないときにはどうすればよいか、残念な思い、悲しい思いをした際にはどうやってそれを乗り越えるか、その経験をしたことで社会に出た際にもいろんな壁を乗り越えられるのではないのでしょうか。また、運動会や音楽会などでは、得意、不得意もあります。また、自分が本当はやりたかった楽器担当ができなかったなどもあるかもしれません。そのときにも悔しい思いは大切にしながらも、今ある自分の役割をどう100%の思いでやり遂げるか、気持ちの切り替え、新しい選択、そしてどんなときにも前向きに臨む姿勢など、子どもたちは行事ごとに考え、成長しています。そういう子どもたちにとって意味のある行事になるよう今後も考えて取り組んでいきます。

各ご家庭でも同じようなことはないでしょうか。お家の中でも、子どもたちはすべて自分の思いどおりに過ごせることはないかと思いますし、思いどおりにならない時に保護者の皆さんもいろいろな声がけをして、子どもたちを導き、育てられていると思います。学校においても、ご家庭においても、子どもたちの未来をより良いものにしていけるようこれからも一緒に取り組んでいきましょう。

学校にはスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーという専門窓口の方もいます。何かお子さまのことで悩んだり、保護者ご自身で不安な思いがある際には専門窓口の方との面談も可能ですので学校（教頭、担任）へご相談ください。

◆御礼(音楽参観)

11月8日(土)に音楽参観を体育館で行いました。ご多用の中、ご来校いただきありがとうございます。子どもたちの演奏や歌はいかがでしたでしょうか。運動会でも一生懸命に練習に取り組んだ子どもたちが、次に音楽会に臨みました。

時間やスペースが限られる中、お子さまの頑張る姿を十分にご観覧いただけなかったかもしれませんが、保護者の皆さまにとって、少しでも子どもたちの成長や活動を見ていただく機会となっていれば幸いです。残念ながらお仕事などで観覧できなかった保護者の皆さまもぜひお子さまにどうだったと、お声かけしていただければと思います。

深野小学校においては、学力はもとより、運動や文化的なことについての取組みも積極的に行う

ことで、子どもたちの可能性を広げ、何事にもチャレンジする気持ちを育むことができればと考えております。子どもたちの輝く未来へもっともっと歩んでいけるよう引き続き、子どもたちへの応援とチャレンジ後の称賛のお声がけをよろしくお願いいたします。

◆880万人訓練

11月5日（水）に大阪880万人訓練を全校で行いました。南海トラフ巨大地震などが危惧される中、学校登校後に地震が発生することもあるかもしれません。万一来て、学校においても訓練を定期的実施しています。

災害発生時にはまずは現状把握したうえで、子どもたちの安全を第一に、適切かつ迅速な対応を行えるよう、災害対策を進めてまいります。各ご家庭においても災害対応について、お子さまと話をしていただければと思います。もし災害時に外出していた場合に家族間での連絡方法、集まる場所の確認なども事前に話をしていることも大切です。

■地震発生時「大東市に震度5弱以上の地震が発生」

○登校前に「震度5弱」以上の地震が発生	⇒臨時休業（放課後児童クラブも休業です）
○登校後に「震度5弱」以上の地震が発生	⇒原則として学校で待機とします。 ・教職員が安全確認等を行い、原則として保護者への引き渡しを行い下校します。 （放課後児童クラブは下校できない児童のみ対応）

◆なわとび集会

11月11日（火）より、なわとび集会がスタートしています。1年生、3年生、5年生の3学年のグループと、2年生、4年生、6年生の3学年のグループに分かれて、一日おきにグループごとに行われます。

それぞれの学年で跳び方や回数など目標をもって取り組んでいます。体力向上だけではなく、他学年交流の機会でもあります。自分で限界をつくらず、昨日より今日は1回でも多く跳ぼう、昨日できなかった跳び方を今日は跳べるようにがんばろうというチャレンジの心磨きにもつながればと考えています。この時期はインフルエンザ感染なども多くなります。体調には十分注意しながらしっかりとなわとび集会に取り組んでいきましょう。

◆新タブレット取り扱いについて

先般保護者の皆さまに大東市教育委員会より一人一台端末更新にあたってのお知らせの中にも記載がございましたが、子どもたちに貸与しているタブレットにつきましては、紛失や故障などの状況によっては有償となります。子どもたちにも十分注意するように指導はしておりますが、ご家庭で使用する際にも取り扱いについては注意するようお願いいただければと思います。

（参考）お知らせの一部抜粋

- 1人1台端末の紛失、破損、故障があった場合には、速やかに学校に報告して、学校の指示に従ってください。個人で修理はしないようにお願いします。
- 注意事項が守られず、1人1台端末を紛失、破損及びその他の理由により正常な状態で返還できない場合は、1人1台端末の修理等に係る費用（紛失の場合は、53,020円）を請求する場合があります。